

2018年2月2日

各位

株式会社バイテックホールディングス  
株式会社バイテックソーラーエナジー

## 営農型太陽光発電所第1号機運転開始のお知らせ

### ー バイテック登米太陽光発電所 ー

株式会社バイテックホールディングスのグループ会社である株式会社バイテックソーラーエナジー（本社：東京都品川区、代表取締役社長 今野 宏晃）は、宮城県登米市において、2.5MW、当社初の営農型となる太陽光発電所を竣工、運転を開始いたしましたのでお知らせいたします。

営農型太陽光発電は、農地に支柱を立て、農業を営みながら上部で太陽光発電を行う仕組みです。降り注ぐ太陽の光を発電と農作物でシェアするという意味で「ソーラーシェアリング」とも呼ばれており、農業経営の安定化や遊休農地の有効活用などの面から注目を浴びております。本発電所では仏事などに使われる「櫛（しきみ）」を栽培する予定です。

2013年よりスタートしました当社グループの再生可能エネルギー発電事業は、これまでに全国45か所 約124MWの太陽光発電所が稼働しており、今後も累計200MWの発電容量に相当する再生可能エネルギー発電所の建設を予定しております。また、新たな取り組みとして、小型風力やメタン発酵バイオマス発電にも着手いたします。農業支援と再生可能エネルギーの融合を目指す営農型発電所は、今後も積極的に推進してまいります。

#### ◆事業概要

1. 事業主体：株式会社バイテックソーラーエナジー
2. 事業用地：宮城県登米市南方町
3. 発電規模：2.5MW
4. 年間発電量：約300万KWh/年（一般家庭約820世帯分の年間使用電力量に相当）
5. 売電開始時期：平成29年12月



【本件に関する問い合わせ先】

株式会社バイテックソーラーエネルギー 今野、工藤

TEL 03-3458-4612

以上